

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	建築士受験対策	
科目基礎情報							
開設学科	建築学科		コース名	編入コース		開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	2単位					授業形態	講義
教科書/教材	教科書、問題集、必要に応じてプリントを配布						
担当教員情報							
担当教員	岩田 明士 他			実務経験の有無・職種	有・建築設計 一級建築士		
学習目的							
2級建築士の学科試験に合格することを目的とし、建築計画・建築法規・建築構造・建築施工の4科目すべてで合格基準点に達するよう問題演習、解説、自己学習を反復する。自らが到達度を把握し苦手分野の克服と得意分野の得点向上を目指すことが学習目的である。							
到達目標							
この科目の到達目標は、2級建築士学科試験レベルの知識を付けることである。 建築計画・建築法規・建築構造・建築施工の4科目すべての過去の問題を解けるようになることを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、過去の問題を年代ごとに読解することを中心に、問題集を利用して各項目ごとにも理解度を深めることで進めていく。						
注意点	この授業では、過去の問題を年度ごとに進めていくため遅刻・欠席は厳禁とする。体調不良などで休まなくてはならない場合は、自分で学習し後れを取らないようにすること。予習・復習・問題を解くことを自宅でも行うこと。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験結果	70%	本試験の結果を評価する				
	出席状況	20%	段階的に学習しているものとして評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
2回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
3回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
4回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
5回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
6回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
7回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
8回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
9回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
10回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
11回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
12回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
13回	予想問題			予想問題の読解と解説			
14回	過去問題			過去の問題の読解と解説			
15回	過去問題			過去の問題の読解と解説			